

(社)全国工業高校長協会の「ジュニアマイスター顕彰制度」が実施されて今年で11年目を迎えたが、その認定資格である「技能検定」を取り扱っているのが中央職業能力開発協会(JAVADA、立石信雄会長)である。同協会の山浦晃技能検定部長に、工業高校生など若年者の「技能検定の役割、ものづくりの基盤強化など、多様な事業内容の特色を聞いた。

中央職業能力開発協会は、昭和54年に職業能力開発促進法に基づき設立された。

その事業の枠組みは、①職業能力評価試験の実施②キャリア形成の基盤強化③ものづくり基盤強化④国際協力の推進——など4つの柱からなる。

「技能検定」は、「職業能力評価試験」の実施に分類され、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度。「技能に対する働く人々の技能と地位の向上を図ること」を目的に、同促進法に基づき実施されている。

昭和34年のスタート以来、約50年の歴史をもち、その職種は今年

## 工業高校生の 貴重な体験の機会に 中央職業能力開発協会 ものづくりの 基盤強化に尽力する



若年者ものづくり競技大会の様

1月現在、136職種にのぼる。合格者には、厚生労働大臣名(特級、1級および単一等級)または都道府県知事名(2級、3級)の合格証書が交付され、技能士と称することができる。工業高校など

専門高校生は、「初級技能者が通常有すべき技能の程度」とされる

「3級」の受検が可能。最近、受

検者数の伸びも著しく、「技能検

定」制度に関する信頼感も強い、

このことだ。

事業のもう1つの柱である「ものづくりの基盤強化」では、①技能五輪全国大会②若年者ものづくり競技大会③技能五輪国際大会④

日から19日までツインメッセ静岡を主会場に、静岡県内外の17会場において40職種で競い合うこと

になっている。

若年技能者の裾野の拡大を図る

技能レベルを競う大会で、「ものづくり」の大切さ、素晴らしさを

実感してもらうのが目的。毎年11

月頃に開催され、国際大会の選手

選考も兼ねている。今年は12月16

日から19日までツインメッセ静岡

を主会場に、静岡県内外の17会場

において40職種で競い合うこと

になっている。

若年技能者の裾野の拡大を図る

ことなどを目的とする「若年者もの

づくり競技大会」は平成17年度

から開始。職業能力開発施設、工

業高校などで技能を習得中の20歳

以下の若者が対象だ。今年は8月

2日から5日まで神戸国際展示場

などを会場に旋盤、電気工事、グ

ラフィックデザインなど14職種で

実施された。

# 職業能力の開発に有効な「技能検定」

「技能検定」は、「職業能力評価試験」の実施に分類され、働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度。「技能に対する働く人々の技能と地位の向上を図ること」を目的に、同促進法に基づき実施されている。

昭和34年のスタート以来、約50年の歴史をもち、その職種は今年1月現在、136職種にのぼる。合格者には、厚生労働大臣名(特級、1級および単一等級)または都道府県知事名(2級、3級)の合格証書が交付され、技能士と称することができる。工業高校など専門高校生は、「初級技能者が通常有すべき技能の程度」とされる「3級」の受検が可能。最近、受検者数の伸びも著しく、「技能検定」制度に関する信頼感も強い、このことだ。

事業のもう1つの柱である「ものづくりの基盤強化」では、①技能五輪全国大会②若年者ものづくり競技大会③技能五輪国際大会④日から19日までツインメッセ静岡を主会場に、静岡県内外の17会場において40職種で競い合うことになっている。

若年技能者の裾野の拡大を図ることなどを目的とする「若年者ものづくり競技大会」は平成17年度から開始。職業能力開発施設、工業高校などで技能を習得中の20歳以下の若者が対象だ。今年は8月2日から5日まで神戸国際展示場などを会場に旋盤、電気工事、グラフィックデザインなど14職種で実施された。

「技能五輪国際大会」は、世界各国から選抜された原則的に22歳以下の青年技能者が技能レベルを競う大会で2年に一度の開催。わが国は37年の第11回大会に参加して以来、毎回優秀な成績を取め、10月に行われた第41回国際大会(イギリス・ロンドン)では、11のメダルを獲得した。

また、「技能グランプリ」は、熟練技能者が技能の日本一を競う大会である。

「技能検定」を受ける工業高校生に対して山浦次長は、「若い人たちが就職活動や進学をする際、将来を考えて、専門的な職業能力を身につけるといふ考え方が重要です。そのためには、学校で座って授業を受けるだけでなく実際に機械を触って技能を習得するという体験も大事なことになります。

『技能検定』合格という目標をもち、その目標に向かって精一杯努力する時間を過ごすことは、その生徒の一生で貴重な体験になることでしょう」などと語った。